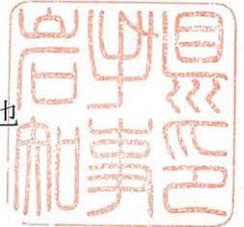


科 も 第 63 号

平成 25 年 6 月 10 日

関係各位

岩手県知事 達 増 拓 也



平成 25 年度岩手県三陸海域研究論文知事表彰事業の周知について（依頼）
時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本県では、県内の各海洋研究機関の相互連携のもと、三陸海域における海洋・水産研究の活性化と将来に向けた研究拠点形成の礎を築くことを目的として、別添要領により、若手海洋研究者を対象とした表彰事業を実施することといたしました。

つきましては、募集案内をお送りいたしますので、若手研究者等から多数の応募がなされるよう、周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 事業名 平成 25 年度岩手県三陸海域研究論文知事表彰事業
- 2 部門及び賞
 - (1) 部門
 - ア 学生の部（対象：学部生及び大学院生）
 - イ 一般の部（対象：学部生及び大学院生を除く、若手研究者）
 - (2) 賞の種類
 - ア 岩手県知事賞
 - イ 特別賞
- 3 送付資料
 - ア 平成 25 年度岩手県三陸海域研究論文知事表彰事業実施要領
 - イ 平成 25 年度岩手県三陸海域研究論文募集案内～岩手県知事賞～…30 部

【担当】

岩手県 商工労働観光部 科学・ものづくり振興課
主事 安彦寛人（あびこ ひろと）

住所：〒020-8570 岩手県盛岡市内丸 10-1

TEL：019-629-5251 FAX：019-629-5549

e-mail：hiroto-abiko@pref.iwate.jp

平成25年度 岩手県三陸海域研究論文募集案内

～岩手県知事賞～

趣旨 三陸海域は、寒流と暖流の潮境で栄養塩が豊富で水環境も良好なことから生物の生産性が高く、多様性にも富み、また、深海の日本海溝が近海にあるなど、海洋研究のフィールドとして好条件を備えています。岩手県では、三陸海域における海洋及び水産研究の活性化を目的として、岩手県三陸海域(沿岸を含む)に関する若手研究者の論文を募集しています。

1 対象研究等

対象とする研究は、次の(1)及び(2)に該当する研究とします。

- (1)水産資源を含む海洋生物、海洋環境など、広く海洋に関するものであること。
- (2)岩手県三陸海域(沿岸を含む。)を実地調査したものであること、又は同海域における水産業復興に資するものであること。

※ 応募する論文は、未発表、既発表のいずれも可能です。

2 部門及び賞の種類

学生(大学生及び大学院生)の部及び一般の部の2部門を設け、次の賞を授与します。

(1) 岩手県知事賞

対象: 岩手県三陸海域を対象とした海洋研究として優れた内容と認められる研究
(賞状及び副賞 旅行券5万円分)

(2) 特別賞

対象: 今後の研究継続により、さらなる成果が見込まれる研究又は独創性が高いと認められる研究
(賞状及び副賞 旅行券2万円分)

3 応募資格等

(1)対象者は以下のア、イのとおりとする。

ア 学生の部

日本国内の大学等に在学する学部生又は大学院生。

イ 一般の部

日本国内の研究機関等(大学、公的研究施設等)に所属(非常勤、臨時職員を含む)する若手研究者。

(2)国籍は問わないこと。

(3)共同研究である場合は、応募者が主体的に研究したものであること。また、応募に当たっては共同研究者の了解を得ること。

(4)応募できる研究は1人1題とする。

(5)賞を授与した後であっても、応募資格等が要件を満たさないことが判明した場合は、賞を取消すことがある。

4 選考スケジュール及び選考基準 ※2次選考会及び表彰式は岩手県盛岡市で開催予定



【第1次選考(論文審査)】

- ・応募者から提出された論文をもとに審査し、両部門合わせて10件程度を選考します。
- ・第1次選考の結果は、応募者全員に通知します。

【選考基準】

- ・研究目的が明確な問題意識に基づく適切なものか。
- ・研究方法の実証性が担保されているか。
- ・三陸海域の海洋特性や生態系の理解促進、三陸海域の諸問題の解決に資するか。
- ・学術的に高い水準が確保されているか。

【第2次選考(口頭発表審査)】

- ・第1次選考通過者による口頭発表をもとに審査し、第1次選考の審査結果と合わせて各賞の受賞者を選考します。
- ・時期は、平成25年11月を予定しています。
- ・口頭発表の時間は1人あたり30分(発表20分、質疑10分)です。

【選考基準】

- ・論文の学術的水準
- ・論旨の明確さ
- ・質疑応答の的確さ
- ・プレゼンテーション資料の完成度
- ・研究の拡張性・発展性

5 応募

(1) 募集期間

平成25年6月10日(月)～9月4日(水)

(2) 応募方法 応募者は次の方法により応募してください。

① 別紙「応募書類の仕様」に従って、応募者プロフィール(様式1)及びアブストラクト(様式2)を作成し、各1部を提出してください。

② 応募書類は、郵送又は電子メール(ファイル転送サービスも可)にて、提出をお願いいたします(締切日必着)。なお、電子メールで提出した場合は、事務局より受信した旨ご返信いたします。

(3) 応募書類の入手方法

岩手県のホームページより、ダウンロードしてください。

URL:<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?cd=28672&ik=0&pnp=14>

トップページ⇒組織から探す⇒県庁各部局⇒商工労働観光部⇒科学・ものづくり振興課
⇒科学・技術担当⇒いわて海洋研究コンソーシアム⇒岩手県三陸海域研究論文知事賞

(4) その他

応募書類は返却いたしません。

(5) 応募・提出先

下記、応募先まで提出してください。

6 受賞者等の公表

(1) 受賞者の氏名、年齢、所属及び論文の内容は、マスコミ等を通じて公表します。

(2) 受賞者には、12月上旬に開催予定の表彰式において発表を要請することがあります。この場合の交通費等は、岩手県の規程に基づいて支給します。

7 その他

(1) 実施主体等が応募書類を目的以外に使用することはありません。

(2) ご不明な点等ありましたら、下記問い合わせ先まで御連絡下さい。

H24年度受賞者及び選考委員の声

- ・賞をもらうことが今後のキャリア形成につながる。 ・自分のステップアップにつながった。
- ・今後も三陸をフィールドとした研究を継続していきたい。
- ・自分の研究成果を広く知ってもらいたい機会となった。
- ・これまでの研究内容を立ち止まってまとめる機会となった。

主催 岩手県

協賛(予定)

東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター、北里大学海洋生命科学部、
北里大学感染制御機構釜石研究所、岩手大学、独立行政法人水産総合研究センター東北区水産研究所

後援(予定)

宮古市、大船渡市、久慈市、陸前高田市、釜石市、公益財団法人さんりく基金、
公益財団法人釜石・大槌地域産業育成センター、久慈商工会議所、宮古商工会議所、釜石商工会議所、
大船渡商工会議所、陸前高田商工会

【問合せ先・応募先】

岩手県 商工労働観光部 科学・ものづくり振興課内
(平成25年度岩手県三陸海域研究論文募集係)

住所: 〒020-8570 盛岡市内丸10-1

Tel: 019-629-5251 E-mail: marine-con@pref.iwate.jp